

伊勢崎市立あずま中学校



よりよい「あずま中生」の育成

1 教育目標

「郷土、母校を愛し、社会的連帯意識と勤労を重んじ、高い知性と感性を備えた人間性豊かな生徒の育成を目指す」

◎具体的な生徒像・・・「自ら学ぶ生徒」「心豊かな生徒」「たくましい生徒」

2 教育課題

「生徒一人一人の潜在能力を引き出し、自己指導能力が育まれる学校づくり」

- 確かな学力と、それを支える学習習慣の定着
- 生徒が人として成長するための「心の教育」の推進
- 安心・安全で、規律正しい学校づくりの実現のための、健康・安全教育の推進

3 教育計画

1 確かな学力の定着

(1) 学習指導の「量」のレベルアップ

- PUT 100分の学習時間の確保 + 放課後補習（数学・英語）

(2) 学習指導の「質」のレベルアップ

- 習熟度別少人数指導及びTTによる個に応じた指導の充実（数学・英語）
- 発表・話し合い活動等による思考力・判断力・表現力の育成 + めあてとまとめを明確にした授業
- 毎学期に行う学習コンテストの実施と読書の質・量の向上

(3) 家庭学習による学習習慣の定着

- 曜日ごとの5教科の課題 + 自主学习ノートによる自主性の育成
- 学習の手引の活用による学習習慣づくり + 定期テスト計画表（チャレンジ40・50）

2 豊かな心の育成

(1) 校内研修を中心とした道徳の研究

- 教師全体で行うローテーション授業・小グループの交流や終末の振り返り

(2) AZM活動の発展・充実

- 気持ちのよい挨拶や返事等による人間関係づくり・清掃の励行

3 「キャリア12プラン」による夢の実現に向けて挑戦する生徒の育成

- 「夢相談」の実施・「あずまライフ」の活用・「未来力」学習講座の実施

4 目指してほしい生徒像

あずま中生としての自覚を持ち、自分自身を見つめ、振り返りながら、よりよい自分になろうと意識できる生徒

- 進んで「学習する」 自信を持って「自分の考えを伝える」 （自ら学ぶ生徒）
- しっかり「あいさつ」する 大きな声で「校歌を歌う」 （心豊かな生徒）
- 夢に向かって「粘り強く取り組む」 （たくましい生徒）